

令和3年11月 市長定例記者会見

令和3年11月1日(月)

午後1時30分 開始

【秘書広報課長補佐】 それでは、ただ今より令和3年11月市長定例記者会見を始めさせていただきます。

本日の会見の進行につきましては、お手元の次第のとおり、最初に市長の挨拶、その後、事業発表をいたします。質問につきましては事業発表についてからお願いいたします。事業発表に係る質問応答終了の後に、次第の3番目、フリーの質疑応答へと進行したいと思っております。

なお、ご質問の際は、お手数ですが、まず挙手をお願いいたします。そして、ご自席のマイクのスイッチを入れていただき、ご質問の後はお切りいただきますようお願い申し上げます。

終了は14時30分を予定しております。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

それでは、市長、よろしくお願いいたします。

【市長】 皆さん、こんにちは。11月の定例記者会見、よろしくお願いいたします。

最近の出来事といいますと、29日と30日ですけれども、福井県の原子力防災訓練を実施いたしました。敦賀でも避難訓練等をさせていただいたところです。

そしてまた、昨日は衆議院の開票日ということで、連続して市の職員が対応したところでございますが、無事に終わってよかったなというふうに思っております。

それから、11月3日に人道の港敦賀ムゼウムの1周年ということで、記念講演などのイベント、企画展を開催します。また、昨年も行いましたが、今年も国8空活ということで、11月3日から24日までの期間でアートをコンセプトにした国道8号空間利活用の実証実験を行いたいと思っております。よろしくお願いいたします。

あと、広告付年賀はがきを発売いたしました。5万枚発売いたしました。予約をたくさんいただいたということで、本日から発売ですが本日中に多分売り切れるだろうと郵便局の方はおっしゃっていましたので、非常に好評だったなと思っております。これで新幹線開業、2024年開業に向けて、一つのはずみがつくのかなというふうに思っております。

以上です。

【秘書広報課長補佐】 続きまして、事業発表をお願いいたします。

【市長】 では、本日の事業発表は3項目であります。

1つ目は、敦賀市と敦賀美方消防組合の新庁舎竣工記念式典及び市民内覧会の開催についてであります。

令和4年1月の新庁舎供用開始に先立ちまして、11月21日に竣工記念式典並びに市民の皆さんに一足早くお披露目するための市民内覧会を開催いたします。竣工記念式典及び市民内覧会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小することとし、竣工記念式典を午前中に執り行い、午後から市民内覧会を開催いたします。また、市民内覧会につきましては、事前申し込み制とし、21日日曜日から23日火曜日までの3日間で全10回の開催を予定しております。

次に、地域共生社会推進全国サミットプレセミナーの開催についてでございます。

11月23日火曜日祝日に、プラザ萬象大ホールで、地域共生社会推進全国サミットのプレセミナーを開催します。プレセミナーでは、ユニバーサルマナーセミナーと称しまして、高齢者や障害のある方など自分とは違う立場の様々な人々とともに暮らすための心遣いや考え方について、ユニバーサルマナー協会講師の田中利樹氏に講演をいただきます。地域共生社会についての理解を深めていただくため、市民の皆様のご来場をお待ちしております。

3番目ですが、令和3年度除雪排雪計画でございます。

11月15日から翌年3月31日を除雪期間とし、降雪時における交通を確保し、市民生活の安定を図るため、敦賀市除雪排雪計画に基づき実施いたします。

除雪作業は、敦賀市土木協会、敦賀市管工事組合、造園組合、その他協力業者に委託し実施します。車道除雪は通常の場合、積雪深が10cmに達した場合に出動し、深夜から早朝にかけて実施します。通勤通学の時間帯に間に合うように実施いたしますが、大雪や明け方の降雪によっては作業が遅れる場合もありますので、よろしくお願ひします。なお、歩道除雪は積雪深が20cmに達した時点で取りかかります。

排雪場所は、和久野橋下流（黒河川左岸）及び敦賀市総合運動公園第2駐車場の2か所を指定していますが、緊急時のために昭和町1丁目（笹の川左岸）および松原運動場も併せて指定しております。

発表項目は以上3項目です。よろしくお願ひします。

**【秘書広報課長補佐】** それでは、ただ今発表いたしました項目につきまして質問をお受けしたいと思います。最初に幹事社さんのほうからお願ひいたします。

**【記者】** まず、新庁舎竣工記念式典について伺いたいと思います。

まず1点目、竣工が11月21日で供用開始が令和4年1月ということですが、この間というのは、引っ越し作業の期間と捉えていいのでしょうか。

**【市長】** 引っ越しは年末年始に集中してやることになると思いますが、運べるものは少しずつ運びながらということになると思います。業務を移転するのに少し時間が要りますので、年末年始を利用してやりたいというふうを考えております。

**【記者】** それともう1点、先ほど感染拡大防止で規模を縮小というふうにご説明いただきましたが、規模を縮小した部分というのは、市民向け内覧会を10回に分けて開催するという点が該当するのでしょうか。

**【総務部長】** まず式典につきましては、来賓の方を絞らせていただいております。約80名を考えております。

それと市民内覧会につきましては、事前予約制という形で、1回50名を限度に10回開催するという事でコロナ対策をしております。

以上です。

**【記者】** ありがとうございます。

幹事社からもう1点、事業について。

除雪排雪計画についてなんですが、これが前年との比較で、増えている場所であったり路線であったりとか台数の規模感で増えている場所などはあるのでしょうか。

**【建設部長】** 除雪延長につきましては、開発行為等によりまして市道延長が200m増えて

ございますので、その分が増となっております。

あと業者数についてですが、2社、協力していただける業者さんが増えましたので75社の業者が除雪作業に当たるということでございます。

以上です。

【記者】 台数に関しては、前年と比較でどれくらいでしょうか。

【建設部長】 台数につきましては、3台増えまして合計で176台で対応する予定でございます。

【記者】 庁舎の竣工についてですが、報道機関が取材できる機会というのは、ここには含まれていないのかということと、昔レクチャーしているかもしれないですけども、この施設の特徴とか大きさとか、そういったまとめたものを、セレモニーの前までに改めて提供していただきたいなど。

以上です。

【総務部長】 ご要望を承りました。当然、施設の概要とか特徴とかにつきましては資料を配付いたしますし、報道機関を対象とした内覧会のご希望につきましては、調整させていただきますと思います。

以上です。

【記者】 その節には、ぜひとも、こちらのいろいろ取材の予定とかが入ってくる場合があるので、それと重ならないように打診をお願いしたいんですけども。

【総務部長】 また幹事社の方とご相談させていただきたいと思います。

以上です。

【秘書広報課長補佐】 それでは、各社にお伺いいたします。発表項目につきまして質問がございましたら挙手のほうをお願いいたします。

【記者】 今の新庁舎に関連してなんですけれども、供用開始が来年の1月ということですが、11月21日からこの間のところで、一部はもう既に始めてしまうとか、そういった部分というのがあるかどうか教えてください。

【総務部長】 現在のところ、一部供用開始ということは考えておりません。ただ、消防の庁舎につきましては12月1日に移転を行います。

以上です。

【記者】 12月1日に消防のほうは開始で、市役所のほうは全て同時に1月から開始という形ですね。分かりました。

【秘書広報課長補佐】 それでは、次第の3番目、フリーの質疑応答へと移ります。幹事社さんのほうからお願いいたします。

【記者】 市長からのご発言がありました、昨日、衆議院選挙の開票が終了しまして、福井県選挙区2区では地元の高木さんが当選し、一方では2区全体で見ますと自民党の山本さん、あるいは立憲民主党の斉木さんが比例復活ならずということで、衆議院議員が2人少なくなった状態の結果になりました。まず、その結果の受け止め、よろしく申し上げます。

【市長】 2区の高木先生が受られましたので、非常に心強いなと思っています。国対委員長にもなられましたので、地元要望に対してしっかりと動いていただける先生ですので、その辺は動いていきたいと思っています。

あと、比例のほうで福井県とすると2人減ったということでもありますけれども、それはその結果を受け止めるしかないというふうに思っています。

【記者】 それともう1点、選挙期間中に市長からもコメントではいただきましたけれども、エネルギー基本計画が閣議決定なされました。その決定のタイミングであったりですとか、その中身について、違和感を感じている部分もあろうかと思うんですけれども、市長の受け止めを改めてお願いします。

【市長】 エネルギー基本計画自体は、新增設、リプレースについての言及がなかったので非常に遺憾ですけれども、一方で、今日提案して明日できるという性質のものでもありませんので、この1年間をかけて進めてきていただいたという中で、総理は替わられたけれども、その前の経緯ということを重要視されたのかなというふうに思っています。

ただ一方で、原子力については前向きな形を考えていらっしゃると思いますので、その中で次の3年間の動きに期待したいというふうに思っています。

【秘書広報課長補佐】 それでは、各社にお伺いいたします。ご質問がございましたら挙手のほうをお願いいたします。

【記者】 市長の最初のご挨拶の冒頭にあったんですけれども、国8のイベントの話が出たと思うんですけれども、昨年も同じような時期にやって、食のケータリングカーが並んだりとか音楽イベントをやったりとかというのが、この1年間でぽつぽつと見られるようになってきたと思うんです。それで、今回のアートをやることで、どんな動きにつながったらいいなというか、今回の取り組みへの思いをお願いします。

【市長】 昨年も3週連続でということでもらせていただきましたけれども、それによって、最初はおずおずでしたけれども、そのうちにしっかりと皆さん出てこられたなというのがあります。今年は、そこから変わったのが変異株というのがありますので、少し心配だなというのはありますが、今は自然発生的に隔週ぐらいで皆さん出てこられてイベントをやっていたりしていますので、非常に市民性としてその辺が高まってきたなというふうに思っています。

ですから、今まででしたらなかなか、私ども市が主導して皆さんのお手伝いをするみたいな形でしたけれども、今だと市民の皆さんが自分たちの思い思いでやられているのを私どもが手伝うという形になってきたので、非常にうれしいなというふうに思っています。国8空活をすることで、アートという要素を食にプラスしてということになりますから、新しい要素を加えて、居場所づくりというか、国道8号の空間がさらに活性化してくれることを期待しています。

【記者】 衆院選に絡んで、高木さんが地元選出の国会議員として8期目の当選を果たされましたけれども、なかなか結果が出ないというか、当確が出ないという時間が長く続いて、接戦だったとも言えるかなというふうに思います。そのあたりの受け止めと、あとは何か投票率とか、何かそういうところでの影響とか、市長として捉えていらっしゃることはありますかでしょうか。

【市長】 難しいですね。

投票率とかそういうことに対しては、あまり分かりませんが、感じているのは、実際に私は市長をさせていただいて、国に要望しに行きますから、高木先生の動きとか力とか、そういう政策的なものを近くで見ているつもりなんです。ですが、それに対して地

元の皆さんというのはそれがなかなか見えないだろうということを感じました。

ですから、全国的に毎週のように地元に戻るような国会議員さんというのはほとんどいませんし、選挙のときも帰ってこないような方もいらっしゃいますし、一緒に要望するのに、官僚のところまで段取りをしてついてくるということまでやっていらっしゃるの非常に少ないと思いますけれども、そういう動きはなかなか見えないですし、逆に言ったら私たちも当たり前というふうに思ってしまうと、比較対照をしっかりと提示しながら伝えないと難しいんだろうなというのは思います。

【記者】 首長さんならではとして見えている国への要望のときとかの動きというのがなかなか市民にまで見えていないというか、その辺というのがちょっともどかしい部分があるという感じでしょうか。

【市長】 そうですね。当然、新聞紙面とかで紹介されたりして記事にはなっていますが、ほかの県とかほかのところでは、やってないというのが分からないですね。だから、やっているのが当たり前というふうに思ってしまうところがもどかしいなと思います。

【記者】 これから敦賀市も絡むようなエネルギー関係の問題とか課題、また北陸新幹線の話とか、結構、国レベルで関わるようなお仕事というのがあるかなと思うので、その辺は余計にそういうパイプがしっかりあるというのは、市長としてはやっぱり心強いという感じでしょうか。

【市長】 はい、心強いと思っています。ですから、岸田総理になられる前に、12月にふるさと対話集会で敦賀にも見えているんですね。いち早くそういう動きをされていて、推薦人の代表になられていてという、しっかり布石を踏んでいるんですね。そこはなかなか見えてこないですね。ですから、当選されましたので非常に期待をしております。

【秘書広報課長補佐】 ほかにいかがでしょうか。

それでは、これをもちまして11月の市長記者会見を終わらせていただきます。

ありがとうございました。

午後 1時48分 終了